

北海道新聞販売所は 地域見守り活動を実施しています。

小さな「気づき」が「いのち」をつなぐ。

道新の見守るキモチ

気づき その1

夜になっても家に
明かりがつか
ない。



気づき その2

最近、外出してい
る姿を見かけな
くなった。



気づき その3

洗濯物が干しつ
ぱなし、または、
干さなくなった。



気づき その4

郵便物や新聞な
どが、郵便受けに
たまっている。



北海道新聞販売所では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、新聞の配達・集金などで訪ねたお宅あるいは高齢者の異変に気づいたときに、各市町村役場や警察・消防と連携し状況確認を行う事で地域の高齢者をさりげなく見守っていく活動を行っています。



こんなことがありました…

2018年～2019年(過去1年)

朝刊配達中に自宅前に
倒れている方を発見。救
急要請、警察に
連絡しました。



①函館市桔梗町

3日間新聞がポストにた
まっており民生委員を通
じて町社会福祉協議会
へ連絡しました。



②七飯町大川

毎月新聞代の集金にお伺
いし、よく世間話をして
いた方がその月はかなか
お会いできず、ご近所の方
にもお話を伺い最終的に
警察へ連絡しました。

③北斗市七重浜

この他にも新聞の配達時に転倒している方を発見し介助したり、ポストに新聞がたまっているなどの異変を発見し関係機関に連絡するケースがたびたび発生しています。早期発見し人命救助につながったこともあります。